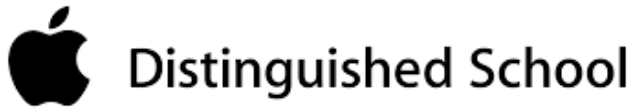


令和5年12月吉日

各学校(園)長 様
関係者 様

熊本市立五福小学校 校長 小田 浩之

令和5年度(2023年度) 自主研究発表会
 熊本市教育センター 研究モデル校 (一次案内)
 Apple Open Day
 リーディングDXスクール事業 学校公開



熊本市立五福小学校 公開授業及び授業研究会のご案内

研究主題 「対話を通して協働的に学び続ける子どもの育成」
～STEAM教育の視点を取り入れた探究的な学習プロセスを通して～

令和6年2月9日(金) 13:30～16:30
熊本市立五福小学校 ※対面形式にて実施予定

13:30				16:30	
受付	公開授業 (1,3,6年予定)	休憩	授業研究会	移動 休憩	講師3人による てい 鼎談 閉会

3本実施

低・中・高学年3部会

全体で実施

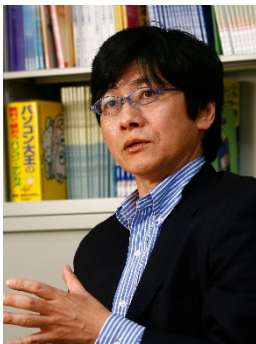
<公開授業・授業研究会>

部会	教科	助言者	
1年生	生活科	放送大学	中川 一史
3年生	総合的な 学習の時間	熊本市立西里小学校	森江 一史
6年生	国語科	熊本大学	前田 康裕

キーワード

STEAM教育
探究的な学習プロセス
カリキュラム・マネジメント
パフォーマンス課題

<研究会助言・鼎談^{てい}パネリスト>



放送大学 教授
中川 一史 先生



熊本市立西里小学校 校長
森江 一史 先生



熊本大学 特任教授
前田 康裕 先生

五福小学校マスコット
キャラクター「ふくもん」
もお待ちしております。
当日の鼎談もどうぞ
お楽しみに。



具体的実践

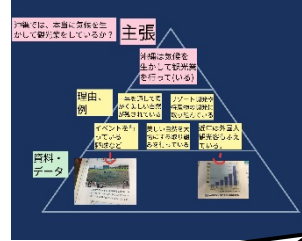
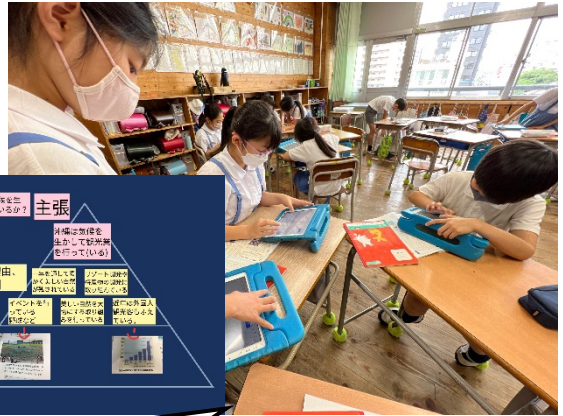
① STEAM教育

STEAM教育

Science (科学)
Technology (技術)
Engineering (工学)
Art (芸術・表現)
Mathematics (数学)

情報活用能力をベースに、日頃から各教科で、また教科横断的に子どもたちが課題解決に取り組む。

② 探究的な学習プロセス



情報を整理・分析し、子どもたち同士による相互作用で、繰り返し考えを広げたり深めたりする学習プロセスを行う。

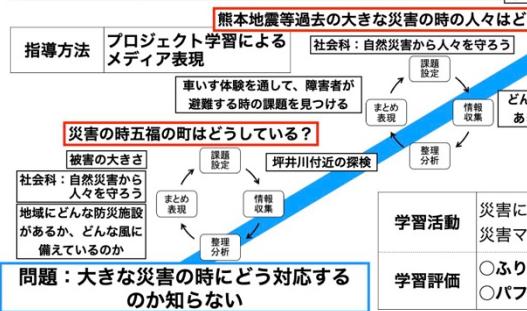
③ カリキュラム・マネジメント 全職員が参加して新たに見直した単元構想

単元構想

4学年 単元名『みんなにやさしい町「ごふく」
 ～安心・安全な町について考えよう～』

身につけたい資質・能力

知識・技能	自然災害に備える取り組みを知り、社会科・国語科・図画工作科の技能を活かして表現する。
思考・判断・表現	情報を効果的に伝えるためにハザードマップの構成や内容を考え、表現を工夫する。
主体的に学習に取り組む態度	振り返りを行いながら仲間や地域の方、公民館と話し合い、よりよい作品にしようとする。



問題の解決	五福町のハザードマップを作る 五福のハザードマップを紹介 算数: 調べ方と整理の仕方 国語科: 調べたことを報告しよう 五福町の人たちが安心に暮らせるようにどう発信する? 五福のハザードマップはどのように作られているのかを調べる 自分たちで調べたこと共有(避難先での街の対応) 国語科: ふるさとの食を伝えよう 調べたことを報告しよう くらゐの町と災害を伝えよう 社会科: 浪渡フェスタで地域の人に話を聞いてアンケートをとる 社会科: 公民館社会指導主 図工科: 総合: マップ 地域の消防団から
指導方法	プロジェクト学習によるメディア表現 社会科: 自然災害から人々を守る 車いす体験を通して、障害者が避難する時の課題を見つける 浪渡フェスタで地域の人に話を聞いてアンケートをとる 浪渡フェスタで地域の人に話を聞いてアンケートをとる
学習活動	災害に対する備えについて知り、誰もが安心し災害マップを作る
学習評価	○ふりかえりシートによる形成的評価 ○パフォーマンス評価

情報活用能力の育成や他教科との学習の関連性を考え、教師同士で議論しながら単元全体の見通しをもつ。



★参加申込み

右の専用フォームよりお申し込みください。

<締め切り>

令和6年1月26日(金)

URLはこちら <https://00m.in/XO32m>



★会に関する問い合わせ

熊本市立五福小学校

〒860-0041

熊本市中央区細工町2丁目25番地

教頭 野口 澄

TEL 096-356-0739

FAX 096-312-1570

E-mail gofukues@kumamoto-kmm.ed.jp

授業等の詳細は二次案内(1月公開予定)にてお知らせします!

最新情報は
こちらから

